

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の中間実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

2021年12月20日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社九電工

3. 認定事業適応計画の実施期間

2021年12月～2025年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

株式会社九電工は、本計画において、建物の空調熱源設備に関する様々なデータをクラウド上に吸い上げ、それらをAIで分析・解析し、日々の最適な運転状況について、有用かつ適切なアドバイスを行う有料サービスを展開する。これにより、既存のインフラ設備などのビジネスモデルを変革し、顧客のニーズに合致したサービスを展開することで、新たな需要の開拓を図り、空気・空調管工事等の設備工業の競争力を強化する。

2021年度においては、実店舗での実証実験中であり、事業の供用には至っていない（令和4年10月開始予定）。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

2021年度においては、空調AI制御システムを起点とした既存のインフラ設備の更新等の売上高は10,700百万円を目標としてきたが、上記1.（1）に記載の通り、事業の用に供するタイミングが翌年度開始となるため、それらの売上高実績は0円になった。しかし、実際に投資は進んでいる状況であることから、計画終了年度においては見込み売上高に関しては達成できる見込みである。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上指標については、2021年度は有利子負債/CFが▲15.4倍となり、経常利益収支比率が105.8%となった。

（4）実施した事業適応計画の内容

2021年度においては、空調AI制御システムの開発に向けて熱源コントローラー機器等を取得し、実証実験を開始した。